

2学期、学習支援用図書はこんな単元で利用されました！

小学校

- 1年生 ごくご 「じどう車くらべ」「むかしばなしがいっぱい」など
生活 「いきものなかよし」「たのしいあきいっぱい」など
- 2年生 こくご 「お手紙」など
- 3年生 国語 「すがたをかえる大豆」「気になる記号」など
- 4年生 国語 「だれもが関わり合えるように」など
- 5年生 国語 「百年後のふるさとを守る」「大造じいさんとガン」など
- 6年生 修学旅行など
- 総合学習 「韓国について」「仕事について」「環境について」など

中学校 修学旅行など

上記以外にも「〇〇の学年の子が主人公の物語」や、「福岡についての本」などもありました。

セットで対応できない内容については、総合図書館団体貸出書庫よりご提供しています。

ありがとう
ございました



学習支援用図書セットの詳細内容は
福岡市学校図書館支援センターホームページで
ご確認ください！

[http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/
support_centers/](http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/support_centers/)



「こんな資料がほしいんだけど…」という時は、迷わず学校図書館支援センターにお電話ください！お待ちしております！

**2月・3月と言えば年度末の忙しい時期ですが、
以下の点を確認しておくことと新学期からの図書館運営が
スムーズになります！**

その1 今年度の活用状況をまとめる

今年度どんな授業で利用があったか、どんな資料を購入したか、どんな課題が残っているのか、などをまとめておくことと来年度の運営に役立てることができます。また、蔵書数、貸出数なども今の時期にまとめておくこととよいのではないのでしょうか。今年度学校司書が配置になっている小学校や中学校では、学校司書からどのような活動

をどのような手順で行ったか確認していただくと、来年度への引き継ぎがスムーズになります。

その2 来年度の見通しを立てる

新年度は何かと忙しく気が付くともう夏休み…ということも。年度末のうちに来年度見通しを立てておくこと1年間が有意義に活用できます。

- ①図書館行事を学校の年間行事予定に組み込む②新年度の購入方針を立てる
- ③オリエンテーションの日程を組む

小学校 中学校

来年度学校司書が配置になる小学校では、来年度の学校司書との連携についても計画されておくと、4月からスムーズに勤務していただけます！

中学校では、年間12日の支援でどのような関わりを持っていただくか計画しておくと、4月からスムーズに勤務していただけます！



○3月6日(月)13時30分より、第4回学校司書研修会を当仁小学校にて開催します。本年度の成果と課題をはじめ、年度末の図書館業務について研修を深めていきます。

図書館学習を実施しました！

上智福岡中学校の1年生が図書館学習を実施しました。

文化祭での発表に向け、クラスごとにテーマを決めた調べ学習を行いました。

テーマは以下の4つです。

- オリンピック・パラリンピック ●言葉の謎を探求しよう
- 世界遺産 ●都市伝説

まずは、担当の先生と、どのような流れで子ども達が調べるのか、総合図書館のフロアをどのように活用するのか、どんな資料を提供するのか、などを打ち合わせました。事前に先生と相談しながら、支援センター職員が各テーマごとにパスファインダーを用意。調べるときの「キーワード」「分類番号」「棚番号」などを記載しました。また、当日、30分程度、支援センター職員が図書館で調べ

先生方からの感想

自立学習者となる大きなステップ、貴重な経験になると確信しました。価値のある時間が過ごせました。

ポピュラー部門、こどもと少年、レファレンス部門をフル活用して調べ学習を実施。会議室で各班ごとにまとめるところまで行いました。



学校指導課より

○11月の「児童生徒の学校図書館利用状況及び読み上げ冊数調査」へのご協力、ありがとうございました。各学校において、読書活動等の充実が図られ、小中学校とも読み上げ冊数に伸びが見られました。学校図書館のさらなる活性化のために、児童生徒に読書の目標を明確にもたせる取組や、学校図書館を授業で活用する取組等を、組織的・計画的に推進していただきますようお願いいたします。

○学年末を迎え、各学校においては図書の廃棄等を行うことと思えます。学校図書館図書標準を達成しつつ、基準に沿った廃棄がなされるようお願いします。

図書館学習とは

福岡市総合図書館の資料を使って、調べ学習の授業を行う事業です！詳細は支援センターHPをご覧ください。

生徒たちの感想

☆学校図書館の何倍もの広さがあった、探すのは大変だったが、テーマについての本が見つかったと、そのテーマに関する本がたくさんあってすごかった。

☆早く調べたい時にはインターネットが便利だが、じっくり調べたい時には本の方が情報が多くて良かった。

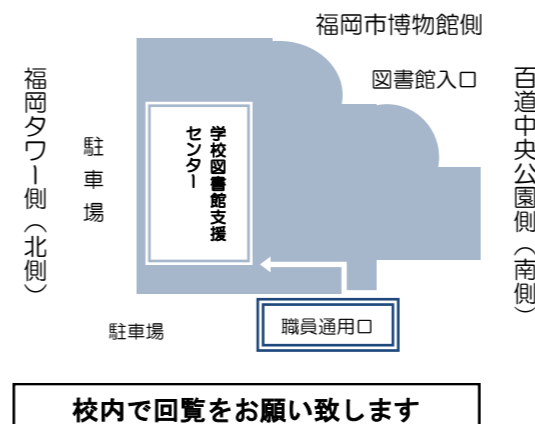
☆パソコンで調べるよりは難しいが、自分が欲しいもののそれ以上のものが見つかったり、考えたり思いもしないものが見つかって面白かった。

☆本を調べることで、間違いのない確実な情報を得ることが出来た。

☆インターネットより時間がかかるが、本のほうが、目次などを活用することで、より理解が深まり、頭に入りやすかった。

支援センター日記 -学校図書館パラダイムの転換-

「生きる力」がさかんに議論されていた頃、「学校パラダイムの転換」という言葉を耳にしました。学力や評価についての新たな考え方は、授業の在り方、ひいては学校が果たす役割についても、旧来の見方を考え直すことになりました。以来、ずいぶん年月は経ちましたが、学校図書館に関しては読書活動の場というところからますます求められることを考えると、学校図書館は本に親しむ「読書センター」だけではなく、学習活動を支える「学習センター」「情報センター」という位置づけがあることを忘れてはいけなそうと思います。学校図書館は教育課程と有機的連携が図られる場なのです。(中村)



福岡市学校図書館支援センター

所在地：福岡市早良区百道浜3丁目7-1

福岡市総合図書館団体貸出内

開館日時：毎週月～金10:00～18:00(土日祝日を除く)

電話：092-852-0639

FAX：092-852-0801

メール：shiencenter@toshokan.city.fukuoka.lg.jp

HP：http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/support_centers/
(職員通用口から入って警備室にて受付をお願いします。)